

公衆電話がついた(昭和 34 年)

新畑峯重キミさん

四熊の新畑と奥四熊に公衆電話がきました。久しい念願だった電話が 1 月 23 日に設置され、部落の人たちは大喜びで 24 日松兼の小田通雄さんの宅に集まって盛大に祝賀会を開きました。人口衛星が飛ぶご時世にちよつと縁遠い話ですが本当なんです。今までは、家に病人が出たからと四熊小学校まで走って行き、医者へ電話し、家に帰ってみるとハイヤーで山を登って来た医者の方が先に来ていたという、笑えぬ話もあるくらいです。電話は新畑の峯重栄さんの家と奥四熊の原正さんの家につけられ、南陽局ですから赤い自動電話器が備えられています。



新畑 峯重キミさん



玉野健次宅

玉野健次宅

井谷に公衆電話がつき、何かと不自由を感じていたので、大喜びでした。

— 114 —

